

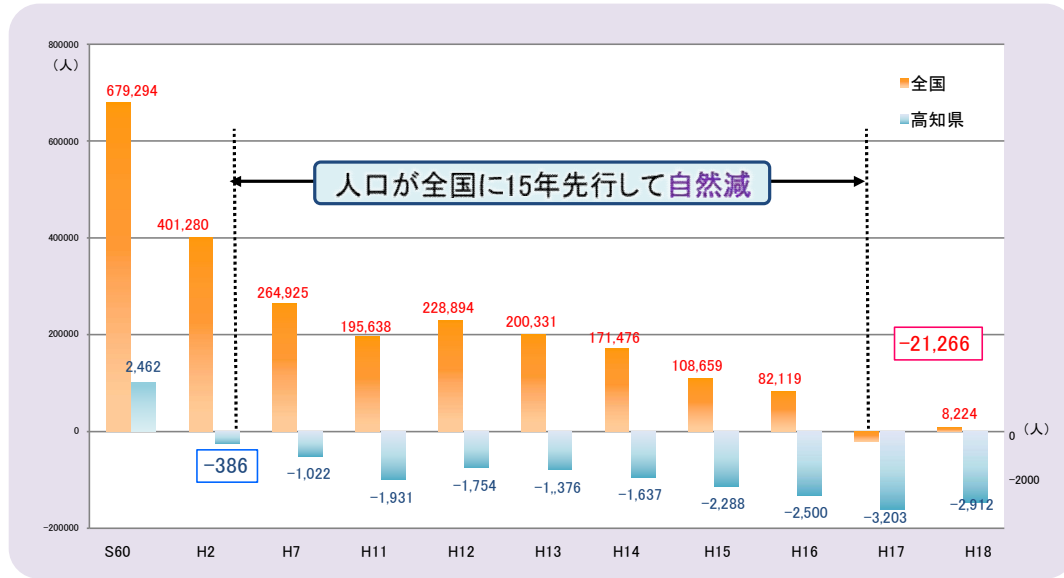
# 第1回関西・高知経済連携強化アドバイザー会議 資料

日時：令和2年9月2日（水）  
午後2時～4時

- |   |                              |      |
|---|------------------------------|------|
| 1 | 高知県産業振興計画の取り組みの推移とその成果 . . . | 1～4  |
| 2 | 第4期高知県産業振興計画の全体像 . . . . .   | 5    |
| 3 | 関西圏における取り組み . . . . .        | 6～8  |
| 4 | 関西と高知の経済連携強化の方向性 . . . . .   | 9～14 |

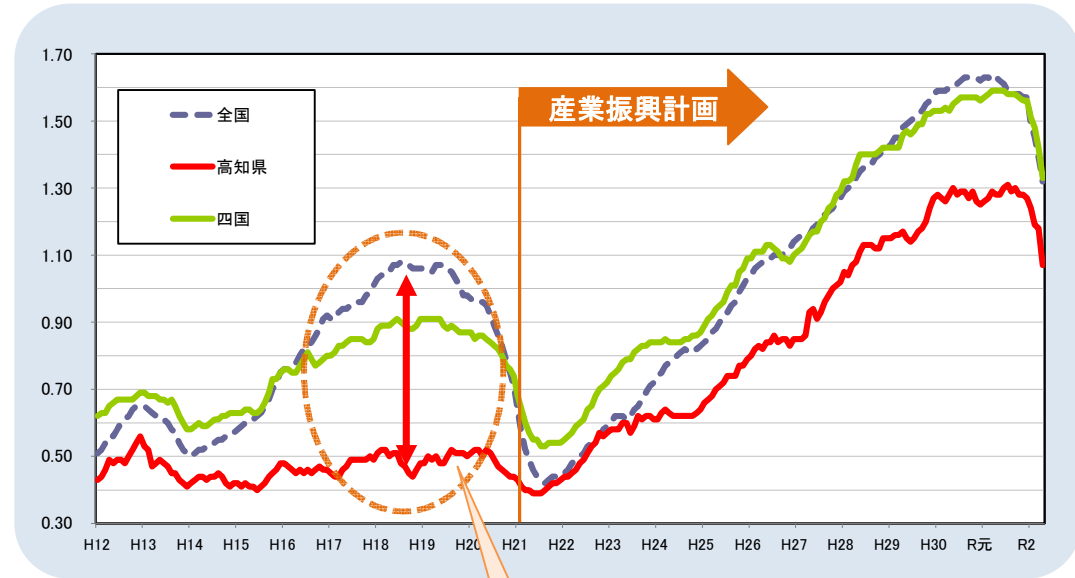
# これまでの高知県の状況

## ●人口の自然増減数(全国と高知県との比較)



出典：人口動態調査(厚生労働省)、人口移動調査(高知県)

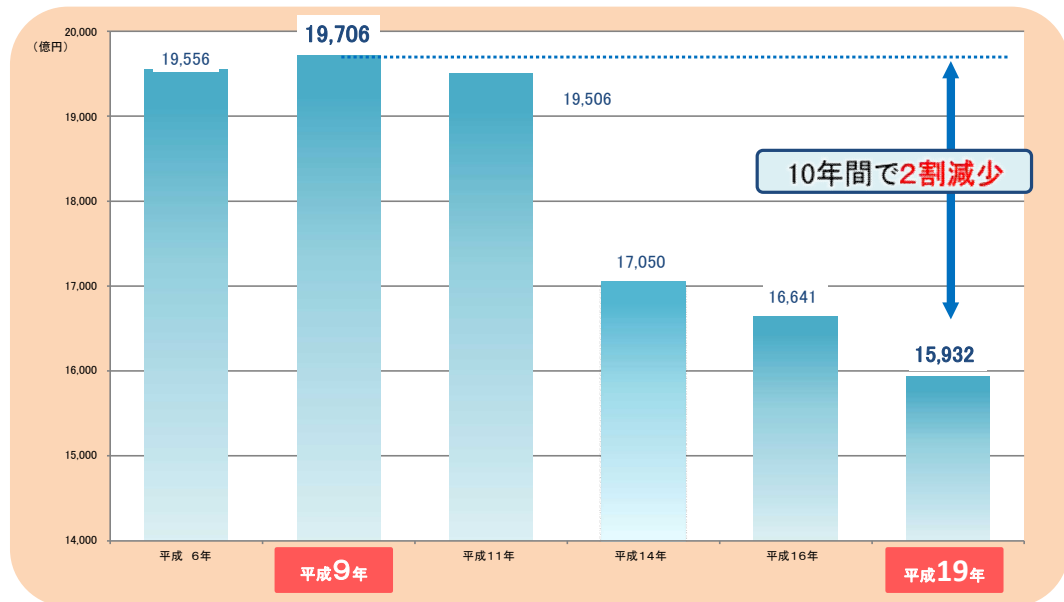
## ●有効求人倍率



全国の景気が回復する中でも本県は低迷

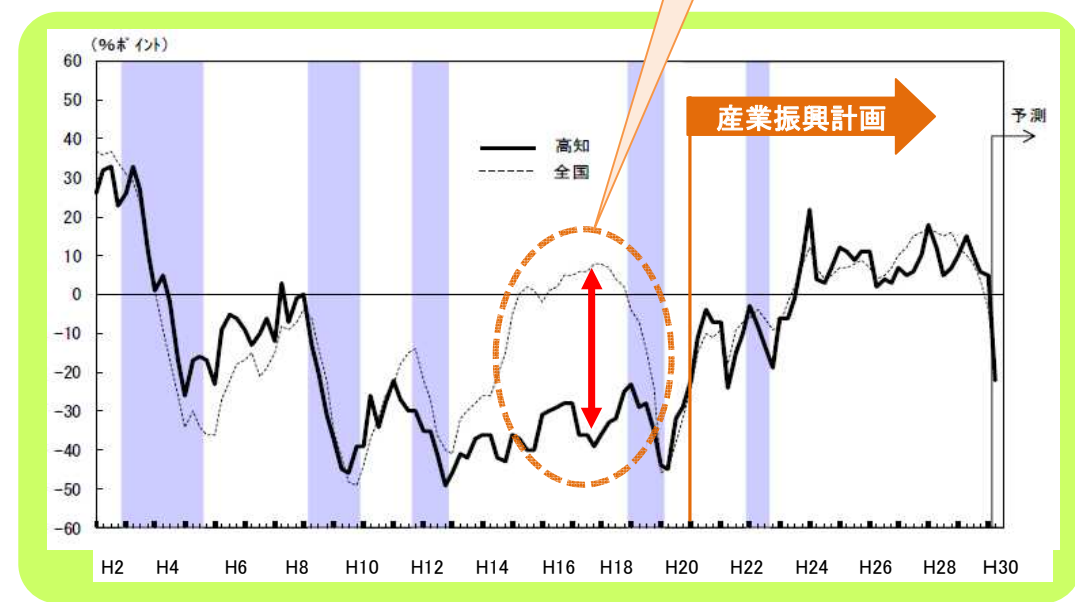
出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」

## ●高知県の年間商品販売額の推移



出典：平成19年商業統計調査(確報)

## ●業況判断D. I. (全産業)



出典：日銀高知支店「全国企業短期経済観測調査」(2020年3月・高知県分)


## 戦略の柱 = 「地産外商」の推進

・県内市場だけに頼るのではなく、外に打って出て、県外・海外から外貨を獲得する

### I ないものねだりをせず、自らが持てる強みを生かす

**食**  
一次産品

全国に誇れる  
自慢の食



**自然**  
アクティビティ

美しく豊かな自然



**歴史**

幕末維新の  
息吹を体感



**人**  
文化

明るい県民性



### II 弱みをも強みに転じる

**「中山間地域は強みの源泉」**  
農業や林業といった第一次産業はもとより、観光面でも貴重な資源を有するなど、中山間地域にこそ高知県の強みがあります。その一方で、様々な課題が・・・

**自然災害が多発**

- 年間降水量 3,659mm 日本一 ※H26
- 台風上陸個数11個 日本一 ※H13～H29
- 自然災害、南海トラフ地震への備え

**中山間地域での課題が多い**

- 中山間地域の人口減少の加速 **約47%減** (S35→H27)
- 過疎化の進行
- 不利、不便 (生活、生産、交通)



防災関連産業の振興



ノウハウの商品化  
新たな産業創出

## <目指す将来像> 地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県

### <計画策定・実行に当たってのポイント>

#### 1 好循環の創出とネットワークの創出

- ①システム全体を考察、好循環の創出に向けて、隘路（ボトルネック）を解消し、牽引役を育成
- ②ネットワークを意図的につくる、生かす

#### 2 計画の進捗管理の徹底

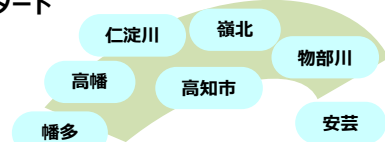
- ①目指す姿、数値目標を設定・共有
- ②5W1Hを明示、PDCAサイクルによる状況の点検・検証
- ③政策群ごとに、施策間の有機的な連携を確認

#### 3 官民協働、市町村との連携協働

- ①多くの皆様に参画いただけるよう、川上から川下までの多様なニーズに対応できる総合的な施策群を用意
- ②県と市町村がベクトルを合わせ、相乗効果を発揮

### 第1期（H21年度～H23年度）

高知県の経済を根本から元気にするためのトータルプランとして、「**高知県産業振興計画**」スタート



県下7地域に「産業振興推進地域本部」を設置し、地域産業振興監を配置

#### 基本方向1

##### 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る

- 「地産地消」の徹底
- 「地産外商」の推進
- 海外への「地産外商」に挑戦

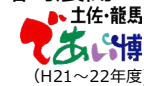


・地産外商公社設立(H21年度)  
・まるごと高知オープン(H22年度)

#### 基本方向2

##### 産業間連携の強化

- 産業間の連携による高付加価値化の推進
- 特に産業間連携を進める2つの柱
  - ①第一次産業の強みを生かした食品加工の推進
  - ②すそ野の広い観光産業の戦略的展開



#### 基本方向3

##### 足腰を強め、新分野へ挑戦

- 生産地の足腰の強化と担い手の育成
- 中山間地域の産業づくり(地域アクションプランの新たな取り組みの創出)
- 新産業の創出

・地域アクションプラン開始(H21年度)

### 第2期（H24年度～H27年度）

#### <第2期計画では、3つの視点で大幅にバージョンアップ>

- ①これまでの取り組みを定着、さらに成長・発展させて、より大きな動き、大きな産業を目指す
- ②将来に大きな可能性を秘めている分野に挑戦し、新たな産業集積の形成を目指す
- ③産業振興の取り組みをより地域地域に広げる

#### 基本方向1

##### 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る

- 官民協働で「外商」を強化する
- 県外からの観光客の誘客を強化する

・地産外商公社の活動強化(首都圏中心から関西・中部等に拡大)(H27年度)

#### 基本方向2

##### 産業間の連携の強化する

- ものづくりを強化し、付加価値を高める



高知家プロモーション開始(H25年度)

#### 基本方向3

##### 足腰を強め、地力を高める

- 第一次産業を伸ばす
- 地域アクションプランの推進
- 中山間対策を強化する



次世代型こうち新施設園芸システムの普及開始(H26年度)

#### 基本方向4

##### 新たな産業づくりに挑戦する

- 新たな産業集積を目指す

#### 基本方向5

##### 産業人材を育成・確保する

- 学びの場を創り出す



林業学校開校(H27年度)



土佐まるごとビジネスアカデミー開講(H24年度)

#### 基本方向6

##### 移住促進により、活力を高める

### 第3期（H28年度～R元年度）

#### <飛躍への挑戦を新たなステージへ>

第3期計画では、「**地産外商**」の取り組みをさらに強化するとともに、その流れを「**拡大再生産**」の好循環につなげるための取り組みを抜本強化

#### 1 成長に向けた「メインエンジン」をさらに強化

##### 基本方向1

継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組みを意図的に構築

##### 基本方向2

取引の範囲のさらなる拡大



TOSAZAIセンター設置(H30年度)

#### 2 成長の「壁」を乗り越える

##### 基本方向3

担い手の確保策の抜本強化



##### 基本方向4

省力化・効率化の徹底に向けたサポートの強化

#### 3 成長を支える取り組みを強化

##### 基本方向5

起業や新事業展開の促進

##### 基本方向6

地域産業クラスターの形成

##### 基本方向7

人材育成・確保の取り組みの充実

##### 基本方向8

金融機関等との連携による事業戦略の策定と実行支援の強化



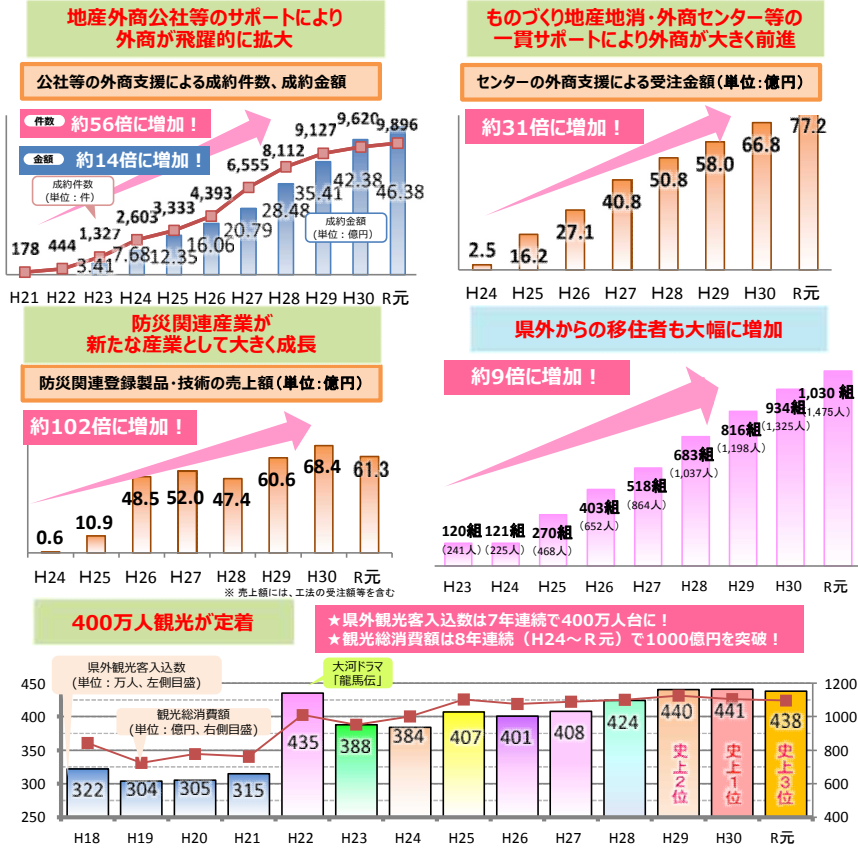
(一社)高知県漁業就業支援センター設置(R元年度)

・IT・コンテンツアカデミー開講(H30年度)

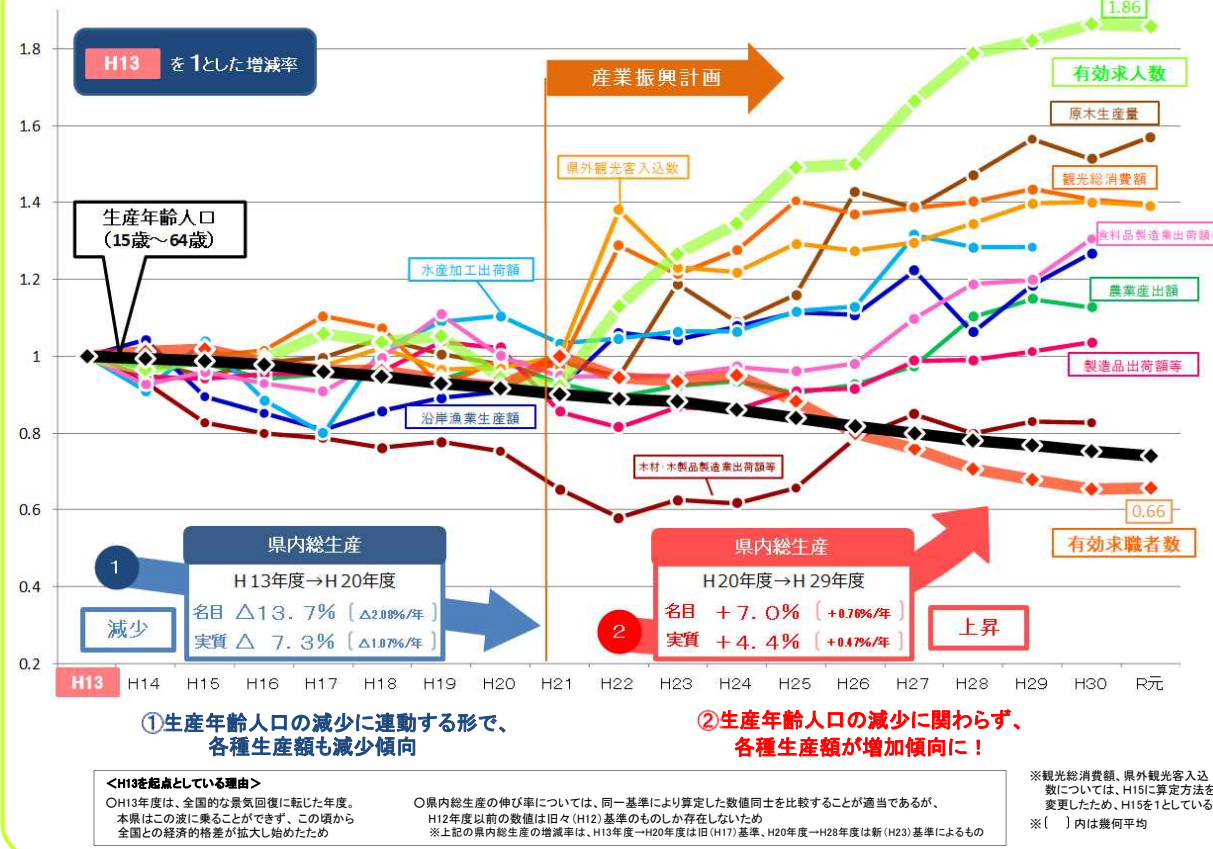
# 高知県産業振興計画の成果

- 産業振興計画の取り組みを通じて、地産外商が大きく前進し、各分野の生産額などは増加傾向にある。また、かつてはマイナス成長であった県内総生産は、連年のプラス成長へと転じている。 ⇒ **本県経済は今や人口減少下においても拡大する経済へと構造を転じつつある**
- かつてのように人口減少に伴って縮む経済に陥ることなく、**先々にわたり現在の拡大基調を維持し続けられるよう、本県経済の体質強化をさらに図っていくことが必要**

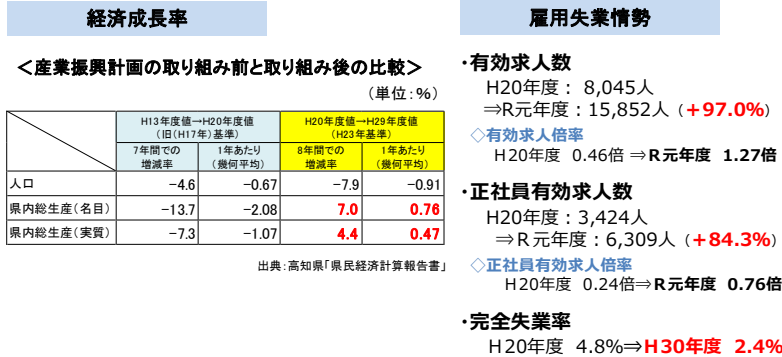
## 各分野で地産外商が大きく前進・移住者も大幅増加 [表1]



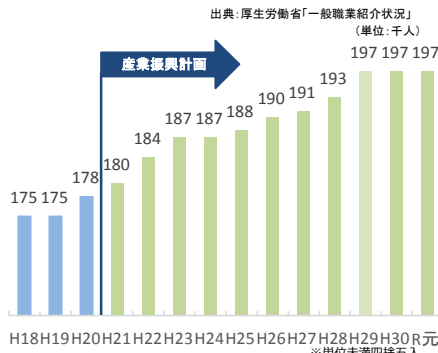
## 各種生産額が増加傾向に転じる[表2]



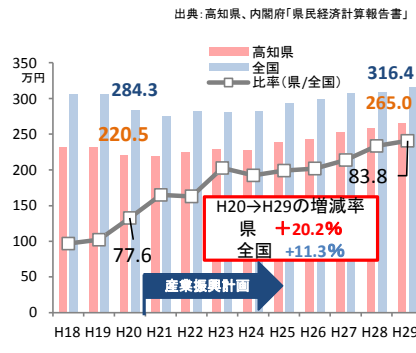
## 主な経済指標も上昇傾向 [表3]



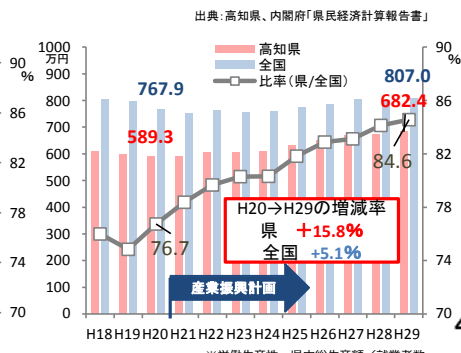
## 雇用保険被保険者数



## 1人当たり県民所得



## 労働生産性※



# 第4期高知県産業振興計画の全体像（5つの強化ポイントと7つの基本方向）

付加価値や労働生産性の高い産業を育むため、「5つのポイント」により施策を強化 ⇒ 「7つの基本方向」に基づき総合的に展開

ポイント1

デジタル技術と  
地場産業の融合

ポイント2

県外・海外とのネットワークの構築  
(特に、関西圏との経済連携の強化)

ポイント3

担い手確保策と  
移住促進策の連携

ポイント4

県内事業者のSDGsを  
意識した取り組みを促進

1

## 地産の強化！

基本方向 1

### 「新たな付加価値の創造を 促す仕組み」の構築

[デジタル技術の活用による各分野の課題解決、新たな産業創出、地場産業の高度化に向けた仕組み]

高知版Society5.0の実現に向けた取り組み

- Next次世代型こうち新施設園芸システムの開発
- 高知マリンイノベーションの推進
- オープンイノベーションプラットフォームを活用したプロジェクトの創出（新たな製品やサービスの開発等の促進）
- IT・コンテンツ関連産業、Society5.0関連産業の集積
- 県内企業等のデジタル化の推進
- 5Gなど情報通信基盤の整備

[起業や新事業展開、新商品開発等を促す取り組み（全般）]

- ・こうちスタートアップパーク、土佐まるごとビジネスアカデミー
- ・産学官民連携センター（ココブラ）
- ・産業振興推進地域本部

[各産業分野における取り組み]

- 自然&体験観光キャンペーンの展開
- 防災関連産業の振興
- ものづくり、食品加工の総合支援  
・産業振興センター、工業技術センター、食のプラトホーム 等
- 次世代型こうち新施設園芸システムの普及
- 付加価値の高い木材製品の開発の推進
- 定置網漁業や養殖業への企業参入の推進

基本方向 2

### 事業化に向けた 支援の強化

○すべての産業分野において、事業者の事業戦略の策定・実行を支援

[三次産業、全般]  
・商店街等地域の事業者  
・地域の観光事業者等

[二次産業]  
・ものづくり企業  
・食品加工事業者  
・製材事業体

食品・機械：輸出戦略  
農業：地域農業戦略

[一次産業]  
・中山間農業複合経営拠点  
・集落営農法人  
・林業事業体  
・漁業経営体

[地域アクションプラン]  
・217事業を推進

2

## 外商の強化！

基本方向 3

### 外商活動の 全国展開の強化

[二次産業]

- 外商活動の全国展開の拡大・強化  
・（食品加工）地産外商公社  
・（ものづくり）産業振興センター

[一次産業]

- 「とさのさと」の活用
- 高知家の魚応援の店の活用
- TOSAZAIセンターの外商体制の強化

○関西圏との経済連携の強化  
(インバウンド推進、外商拡大、万博等との連携)

[観光]

- 「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンの展開
- インバウンド観光のステージアップ  
(訴求力の高い外国人向け旅行商品づくりの推進、訪日に関心を持つ外国人向けプロモーションの抜本強化)

基本方向 4

### 海外への 輸出の強化

[全般]

- ゼロ高知の持つ情報・ネットワークの活用

[二次産業]

- 海外への輸出の本格展開（食品加工）  
・貿易促進コーディネーター  
・食品海外ビジネスサポーター（ものづくり）  
・海外支援コーディネーター  
・海外展開・ODA案件化サポートチーム

[一次産業]

- 農水産物の輸出の拡大

ポイント5

中山間地域での  
展開を特に意識

地域地域に  
経済効果を波及

経済活動の充実  
集落活動センターの

の推進  
地域アクションプラン

展開  
産業成長戦略の

## 3 成長を支える取り組みを強化！

基本方向 5

### 人材の育成

- 人材育成策の充実  
・土佐の観光創生塾  
・土佐まるごとビジネスアカデミー  
・こうちスタートアップパーク  
・工業技術センター  
・紙産業技術センター  
・高等技術学校  
・食のプラトホーム

基本方向 6

### 担い手の確保策の抜本強化

- 移住促進策の強化  
・移住促進・人材確保センター  
(移住・交流コンシェルジュ、市町村支援チーム等)
- 新規学卒者等の県内就職の促進  
・インターンシップコーディネーター  
・ジョブカフェこうち  
・高知家の女性しごと応援室

基本方向 7

### 働き方改革の推進と 労働生産性の向上

- 経営基盤強化の取り組みと連携した働き方改革の推進  
・働き方改革推進支援センター
- 労働生産性（省力化+高付加価値化）の向上の推進  
(ものづくり企業の生産性向上の推進、県内企業等のデジタル化の推進（再掲）)